

## ■2011年4月～2011年12月 理事会報告

□環境芸術学会2011年度 第1回理事会議事録

日時:平成23年5月18日(水)18:30～20:00

会場:東京芸術大学デザイン科会議室

出席予定:池田政治(会長) 高須賀昌志(副会長) 木戸修 竹田直樹 前田義寛 工藤安代 宮川輝行 たほりつこ 保科豊巳 下山肇 八木健太郎 横川昇二(監事) 酒井正(事務局長)

大会事務局より 丹治義彦(橋本学理事代理)

事務局出席者:桜井龍

[報告事項]

1.事務局報告(事務局)

・新規会員 4名の正会員、1名の学生会員の入会が承認された。

2.委員会報告(各委員会)

学会誌委員会/学会誌の進捗状況が報告された。

3. 第12回新潟大会について 10月15日(土)16日(日)開催予定

大会事務局より、大会スケジュール案、概要、(別紙、01環境芸術学会新潟大会概要について.doc 02\_23年度環境芸術学会大会案.doc参照)うちの DEアートの審査結果(別紙参照、03審査結果.doc)が報告された。

[協議事項]

1. 新役員の体制について

役員の役職が事務局より提案され承認された。(書面会議において会長は選出済、副会長、監事は専任済)同時に今後各委員会が活発な活動ができるように検討を重ねていかなければならないと意見が出された。

会長 池田政治 副会長 高須賀 昌志

理事 (〇は委員長)

研究調査委員会 〇木戸 修、大森正夫、下山肇

部会委員会 〇竹田 直樹、橋本 学

支部委員会 〇相澤孝司 八木健太郎

事業委員会 〇池村 明生、前田 義寛、工藤 安代、逢坂卓郎

国際交流委員会 〇クリストフ シャルル、たほりつこ、保科豊巳

広報委員会 〇宮川 輝行

編集委員会 〇上坂 恒章

事務局長 酒井 正

支部長

北海道、伊藤明彦 近畿、相澤孝司 北陸、橋本 学 中国、不在 九州、八木健太郎

監事 横川 昇二、吉田泰巳

(その後、7月15日付けで正会員に書面より一括承認済)

2. 第12回新潟大会について

大会概要とスケジュール

シンポジウムはまだ名前を入れずに広報をしていくこととなった。

企画作品発表は大会事務局で検討を重ねることとなった。

前田理事より、正会員の長岡氏(コロッケ学会会長)によるコロッケのイベントを大会の中で地元の JA 新潟大学との協力で進めることが提案され、検討を進めることとなった。

3. 環境芸術学会賞について

竹田理事より説明があり、承認された。審査におけるカテゴリーは内規になること。今後はタイムスケジュールを明示することとなった。

4. その他

・理事会出張補助費について 現状の北海道5万円、それ以外3万円から、北海道、九州5万円、それ以外の場所からは3万円となった。

□環境芸術学会2011年度 第2回理事会議事録

日時:平成23年6月29日(水)18:30～20:00

会場:東京芸術大学デザイン科会議室

出席予定:池田政治(会長) 高須賀昌志(副会長) 竹田直樹(部会) 保科豊巳(国際) 前田義寛(事業) 宮川輝行(広報) 大森正夫(研究調査) 橋本学(部会) 横川昇二(監事) 酒井正(事務局長)

事務局出席者:桜井龍

[報告事項]

1.事務局報告(事務局)

・新規会員 1名の正会員の入会が承認された。

2.委員会報告(各委員会)

学会誌委員会/学会誌の刊行が毎年遅れることについて、年間のスケジュールの大幅見直しをすることが報告された。

3.第12回新潟大会について

大会実行委員長橋本理事より大会準備の進捗状況が報告された。

[協議事項]

1. 第12回新潟大会について

大会実行委員長橋本理事より大会スケジュールの説明があった。

大会テーマを「対話—社会との関わりで築く環境芸術」と決定した。

シンポジウムのテーマは「震災、環境芸術が出来ること」と決定した。

前田理事より長岡会員による、懇親会でのコロッケパーティーを地元の協力により開催することが報告された。

2. 環境芸術学会賞について

竹田理事より、環境芸術学会賞原案が示され、会則改正を伴う内容なので、総会にて広く意見を募ることができるように、さらに内容を精査することとなった。

3. その他

学会誌委員会より、学会誌の刊行にあたり年間のスケジュールを大幅に変更することが提案され、大会で発表した研究を論文として投稿する流れを作りたいとの意向から、次号より2月を投稿締め切りとして翌年度の大会時(おおよそ10月)に刊行することとなった。

東日本大震災を受けて、学会としての声明文を作成することとなった。

□環境芸術学会2011年度 第3回理事会議事録

日時:平成23年9月7日(水)18:30～20:00

会場:東京芸術大学デザイン科会議室

出席:池田政治(会長) 高須賀昌志(副会長) 竹田直樹(部会) 保科豊巳(国際交流) 前田

義寛(事業) 宮川輝行(広報) 大森正夫(研究調査) たほりつこ(国際交流) 橋本学(部会・北陸支部長) 伊藤明彦(北海道支部長) 横川昇二(監事) 酒井正(事務局長)

事務局出席者:桜井龍

[報告事項]

1.事務局報告(事務局)

・新規会員 4名の入会が承認された。 1名の退会が報告された。

・現在の事務局担当者の確認がされた。

事務局長、酒井正 会計、下山肇 事務全般、桜井龍

2.委員会報告(各委員会)

・学会誌委員会/学会誌事務担当の確認

高須賀理事が埼玉大学において学会誌事務を担当することとなった。

3. 第12回新潟大会について 10月15日(土)16日(日)開催予定

橋本大会実行委員長より新潟大会の準備の報告があった。ハガキでの大会参加予定者は40名程である。

[協議事項]

1. 第12回新潟大会について

第12回総会(案)の確認が行われた。

2. 環境芸術学会賞について

環境芸術学会賞選定委員を5名ほど選定し、同委員会を設置することとなった。このためのワーキンググループメンバーとして高須賀副会長、工藤理事、竹田理事が選出された。総会にて学会賞案が承認された後に活動を始める予定。

3. 第13回大会開催場所について

東海大学湘南キャンパスが候補に挙がり、所属する池村理事を通して開催の可否を確認することとなった。

□環境芸術学会2011年度 第4回理事会(全国理事会)議事録

日時:平成23年10月15日(土)14:00～15:00

会場:新潟大学駅南キャンパス ときめいと

出席者:池田政治(会長) 高須賀昌志(副会長) 相澤孝司(支部・近畿支部) 前田義寛(事業) 池村明生(事業) 工藤安代(事業) 宮川輝行(広報) 竹田直樹(部会) たほりつこ(国際) 橋本学(部会・北陸支部) 上坂恒章(編集) 下山肇(研究調査) 八木健太郎(支部・九州支部) 横川昇二(監事) 酒井正(事務局長)

[報告事項]

1.事務局報告(事務局)

・新規会員 正会員/学生会員

1名の正会員の入会が承認された。

2.委員会報告(各委員会)

特になし

3. 第12回大会について

橋本大会実行委員長より新潟大会プログラムの内容の説明があった。

[協議事項]

1. 本年度総会要項について

総会要項の内容確認をおこなった。

2. 来年度 第13回大会について

東海大学湘南キャンパスを会場として開催することとなった。

開催時期は2012年9月から11月の間で調整することとなった。

大会実行委員長は池村理事がつとめることとなった。

□環境芸術学会2011年度 第5回理事会議事録

日時:平成23年12月7日(水)18:30～20:00

会場:東京芸術大学デザイン科会議室

出席予定:池田政治(会長) 高須賀昌志(副会長) 竹田直樹(部会) 前田義寛(事業) 宮川輝行(広報) 大森正夫(研究調査) 橋本学(部会) 下山肇(研究調査) 酒井正(事務局長) 事務局出席者:桜井龍 富田誠

[報告事項]

1.事務局報告(事務局)

・新規会員

〇正会員 正会員1名の入会が承認された。

退会者 2名の正会員の退会が報告された。

2.委員会報告(各委員会)

広報委員会よりメーリングリストとメルマガの関係性を再度確かめて、今後の学会の中での情報発信のあり方を考える予定であることが報告された。

3. 第12回新潟大会について

橋本大会実行委員長より、大会の参加者数(学生会員39名)、大会決算(予算内での運営ができたこと)が報告された。

[協議事項]

1. 第13回大会について

会場:東海大学湘南キャンパス

大会案が説明された。日程を次回の理事会には決定できるように大学との調整をすること。近隣にある鶴巻温泉とのコラボレーション企画等の可能性を探ること等が話し合われた。

2. 環境芸術学会賞について

規定案が説明された。今後は学会賞委員会が学会賞選定委員を選出することになる。